

2027年度

学生募集要項

人間健康研究科

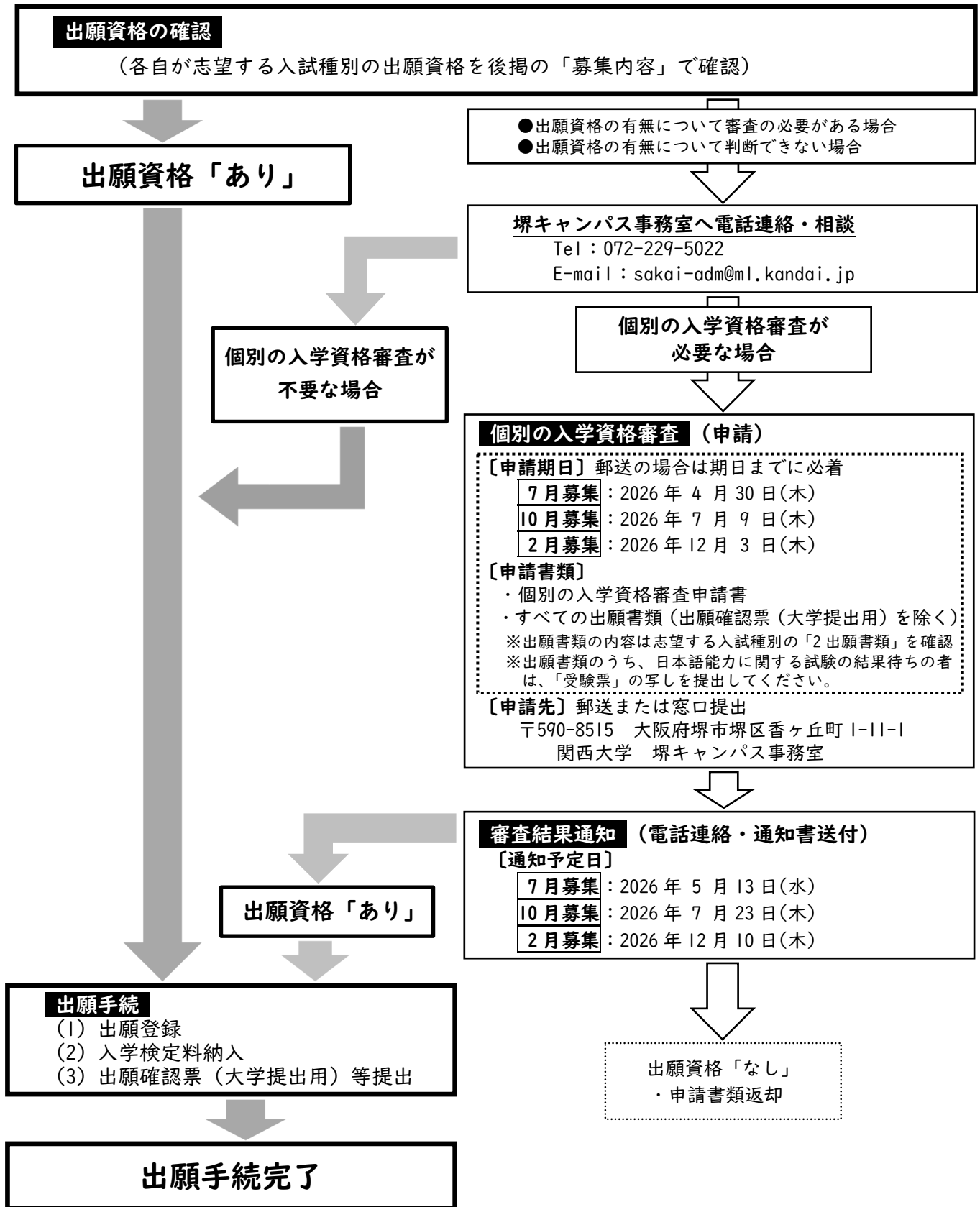
大学院入試情報サイトに掲載している
『学生募集要項 別冊(研究科共通)』も必ずご確認ください。

関西大学大学院

目 次

I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2027年度入学試験日程および各種手続期間一覧	3
IV	募集内容	4
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻および入学定員	4
	一般入学試験(7月募集・10月募集・2月募集)	5～8
	外国人留学生入学試験(7月募集・10月募集・2月募集)	9～11
	社会人入学試験(7月募集・10月募集・2月募集)	12～14
	2027年度 人間健康研究科 博士課程前期課程研究指導教員一覧(予定)	15
	長期履修学生制度について	16
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	17
	一般入学試験(10月募集・2月募集)	18～21
	社会人入学試験(10月募集・2月募集)	22～25
	2027年度 人間健康研究科 博士課程後期課程研究指導教員一覧(予定)	26
V	出願書類に関する注意事項	27～28

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

人間健康研究科では、高度専門職業人としての健康運動指導者や体育・スポーツの指導者の育成と、学際的かつ実践的な視野を持って人間の健康（health）と健幸（well-being）を推進する研究者の基礎教育を行っています。その目的を達成するため、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力および主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 関西大学人間健康学部の出身者については、学士課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。それ以外の出身者については、健康と健幸の推進に必要な基礎知識を有している。
- 2 学士課程における学習、もしくはそれに相当する社会経験を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人々と円滑なコミュニケーションをとりつつ、関西大学が推奨する判断力と行動力を融合した「考動力」を発揮して社会に貢献する意欲を有している。
- 3 時代の要請を常に意識し、高い倫理観を持って、健康と健幸に関わる学問領域を主体的に学んでいく意欲と資質を有している。

後期課程

人間健康研究科（以下、「本研究科」という）では、「人間にとって真に必要な健康のあり方」という観点から人間の健康（health）と健幸（well-being）を推進できる研究者の養成や、ヘルスプロモーションやスポーツプロモーションの実現に寄与できる高度専門職業人の養成を目指しています。そのため、一般入試に加えて社会人入試制度を用意して、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力および主体的な態度を備えた入学者を受け入れます。

- 1 本研究科出身者については、博士課程前期課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。それ以外の出身者については、健康と健幸の推進に必要な知識を、修士の学位取得者と同等レベルで有している。
- 2 博士前期課程における学習、もしくはそれに相当する社会経験を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人々と円滑なコミュニケーションをとりつつ、地域の課題を具体的に把握し、関西大学が推奨する判断力と行動力を融合した「考動力」を発揮して社会に貢献する意欲を有している。
- 3 時代の要請を常に意識し、高い職業的倫理観を持って、健康と健幸の推進に関わる学問領域を主体的に学んでいく強い意欲と資質を有している。

Ⅲ 2027 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、出願登録、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。

出願登録のみでは出願したものとして取り扱いません。

出願に際しては本冊子および『学生募集要項 別冊（研究科共通）』に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

日 程	7 月 募 集	10 月 募 集		2 月 募 集	
入学定員	【人間健康専攻】 前期課程：10 名 後期課程：4 名				
課 程	前期課程	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程
入試種別	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■社会人入学試験
出願登録期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2026 年 5 月 14 日(木) ～5 月 28 日(木)	2026 年 8 月 21 日(金) ～9 月 4 日(金)		2026 年 12 月 18 日(金) ～2027 年 1 月 8 日(金)	
受験票ダウンロード 開始日	2026 年 6 月 29 日(月)	2026 年 10 月 5 日(月)		2027 年 2 月 15 日(月)	
試験日	2026年7月4日(土) (予備日)2026年7月18日(土)	2026 年 10 月 10 日(土) (予備日)2026 年 10 月 24 日(土)		2027 年 2 月 20 日(土) (予備日)2027 年 2 月 21 日(日)	
合格者発表日	2026年7月10日(金) (予備日)2026年7月24日(金)	2026 年 10 月 16 日(金) (予備日)2026 年 10 月 30 日(金)		2027 年 2 月 26 日(金)	
入学手続Ⅰ-(1)	2026年7月10日(金) ～7 月 24 日(金) (予備日)2026年7月24日(金) ～8 月 7 日(金)	2026 年 10 月 16 日(金) ～10 月 30 日(金) (予備日)2026 年 10 月 30 日(金) ～11 月 13 日(金)		2027 年 2 月 26 日(金)～3 月 15 日(月)	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2027 年 2 月 15 日(月)～3 月 15 日(月)				

※入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>) で別途案内しています。

IV 募集内容

人間健康研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
人間健康研究科	人間健康専攻	10名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

M 一般入学試験（7月募集・10月募集・2月募集）

I 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「人間健康研究科 博士課程前期課程研究指導教員一覧(予定)」を参照のうえ、出願前に志望する教員に必ず出願の承諾を得てください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出してください。

出願書類【書類番号】	備考
出願確認票(大学提出用)【①】	出願登録および入学検定料の納入完了後に印刷可能(カラー印刷推奨)。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書(原本)を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書(原本)も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業(見込)証明書【④】	<p>卒業(見込)であること、入学年月および卒業(見込)年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に、上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業(見込)証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>【出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の(a)または(b)の書類を、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の(a)の書類を提出してください】</p> <p>(a)学位を授与された者 学位授与証明書</p> <p>(b)学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)</p>
研究計画書【⑤】	<p>概要 1,200 字程度 3部</p> <p>パソコン等で A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。</p>

<p>英語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類【⑪】 ★該当者のみ</p>	<p>●実用英語技能検定 「デジタル合格証明書」を A4 用紙に印刷したもの</p> <p>●TOEFL TOEFL iBT®テスト「Test Date スコア」の PDF ファイルをダウンロードのうえ A4 用紙に印刷したもの (注) TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度、TOEFL iBT® Home Edition のスコアは認めません。</p> <p>●TOEIC 【日本国内受験者】 TOEIC® L&R テスト「デジタル公式認定証」の PDF ファイルをダウンロードのうえ A4 用紙に印刷したもの ※28 ページの「TOEIC 『公開テスト スコア確認サービス』手続きの流れ」に従って、TOEIC 申込サイトからスコア提出の手続きを行ってください。 【日本国外受験者】 TOEIC® L&R テスト「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の<u>原本とその写し1部</u> (注1) 提出された原本は、試験当日返却します。 (注2) TOEIC® L&R テスト (IP) 等の団体特別受験制度のスコアは認めません。</p>
<p>在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)</p>	<p>【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。 【日本国外在住者】 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記載されているページをコピーのうえ提出してください。 なお、パスポートを所持していない者は、出身国が発行する身分証等のコピーを提出してください。</p>
<p>写真 1枚</p>	<p>出願前3カ月以内に撮影されたものを志望理由書に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。</p>

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合否判定基準

筆記試験および口頭試問の総合得点により合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

なお、人間健康研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	英語(注1)	筆記試験終了後
10:00 ~ 11:30 (90分)	13:00 ~ 14:30 (90分)	

注1 「英語」の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

なお、次のいずれかの条件を満たす場合は、「英語」を免除します。

- (1) 実用英語技能検定準1級以上
- (2) 各日程の出願締切日から遡って2年以内に取得した TOEFL iBT® (My Best™ スコアを含む) 68点以上のスコア

なお、My Best™ スコアについては、2年よりも前に受験したスコアが含まれている場合は無効とします。

- (3) 各日程の出願締切日から遡って2年以内に取得した TOEIC® L&R テスト 650点以上のスコア

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

6 試験科目および配点

筆記試験		口頭試問(100点)
専門科目(100点)	英語(100点)	次のような点について試問を行います。 ① 専門に関わる基礎的な知識 ② これまでの研究内容 ③ 入学後の研究テーマと研究方法 等
人間健康に関する基礎的な問題	文献・資料の読解に必要となる基礎学力	

M 外国人留学生入学試験（7月募集・10月募集・2月募集）

I 出願資格

「日本語能力試験（JLPT）」N1（旧試験ではⅠ級）に合格している者、または、「日本留学試験（EJU）」で日本語（記述含む）270点以上得点している者で、次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者
ただし、「日本留学試験(EJU)」については、各日程の出願開始日が、当該発行機関が定める有効期間内に含まれているものに限る

（本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込み者を含む）

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「人間健康研究科 博士課程前期課程研究指導教員一覧(予定)」を参照のうえ、出願前に志望する教員に必ず出願の承諾を得てください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出してください。

出願書類【書類番号】	備考
出願確認票(大学提出用)【①】	出願登録および入学検定料の納入完了後に印刷可能(カラー印刷推奨)。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書(原本)を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書(原本)も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業(見込)証明書【④】	<p>卒業(見込)であること、入学年月および卒業(見込)年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に、上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業(見込)証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(3)による志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
日本語による研究計画書【⑤】	<p>概要 1,200 字程度 3 部</p> <p>パソコン等で A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。</p>
日本語能力に関する証明書【⑩】	<p>「日本語能力試験(JLPT)」の場合 NI(旧試験 1 級)合格を証明する『合否結果通知書』または『認定結果及び成績に関する証明書』 ★必ず原本を提出してください。</p> <p>「日本留学試験(EJU)」の場合 「日本語(記述含む)」を 270 点以上得点したことがわかるオンライン上での『成績確認書』を A4 用紙にプリントアウトしたもの</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】	<p>【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。</p> <p>【日本国外在住者】 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記載されているページをコピーのうえ提出してください。 なお、パスポートを所持していない者は、出身国が発行する身分証等のコピーを提出してください。</p>
写真 1 枚	出願前 3 カ月以内に撮影されたものを志望理由書に貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合否判定基準

筆記試験および口頭試問の総合得点により合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となる場合があります。

なお、人間健康研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試験時間

筆記試験	口頭試問
専門科目	筆記試験終了後
10:00 ~ 11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

6 試験科目および配点

筆記試験（専門科目）（100点）	口頭試問（100点）
人間健康に関する基礎的な問題	次のような点について試問を行います。 ① 専門に関わる基礎的な知識 ② これまでの研究内容 ③ 入学後の研究テーマと研究方法 等

M 社会人入学試験（7月募集・10月募集・2月募集）

I 出願資格

次の(1)または(2)に該当する者

(1) 次のア～クのいずれかの要件を満たした後、入学時に3年以上経過する者

ア 大学を卒業した者

イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者

ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）

キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限りです。

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに25歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(2)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

（注1）修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

（注2）外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に堺キャンパス事務室にお問い合わせください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「人間健康研究科 博士課程前期課程研究指導教員一覧(予定)」を参照のうえ、出願前に志望する教員に必ず出願の承諾を得てください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出してください。

出願書類【書類番号】	備考
出願確認票(大学提出用)【①】	出願登録および入学検定料の納入完了後に印刷可能(カラー印刷推奨)。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書(原本)も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業証明書【④】	<p>卒業であること、入学年月および卒業年月が記載されていること。ただし、出願書類③に、上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(I)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。</p> <p>また出願資格(I)-カによる志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	<p>概要1,200字程度 3部</p> <p>パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。</p>
業績報告書【⑥】 ★職務経験または研究業績を有する者のみ	<p>研究業績内容または業務内容</p> <p>概要1,000字程度 3部</p> <p>パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。</p>
研究業績【⑦】 ★研究業績を有する者のみ	<p>学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し各3部</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑧】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	<p>【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。</p> <p>【日本国外在住者】 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記載されているページをコピーのうえ提出してください。</p> <p>なお、パスポートを所持していない者は、出身国が発行する身分証等のコピーを提出してください。</p>
写真 1枚	<p>出願前3カ月以内に撮影されたものを志望理由書に貼付してください。</p> <p>なお、修整・加工したものは不可。</p>

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合否判定基準

筆記試験および口頭試問の総合得点により合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

なお、人間健康研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試験時間

筆記試験	口頭試問
専門科目	筆記試験終了後
10:00 ~ 11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

6 試験科目および配点

筆記試験（専門科目）（100点）	口頭試問（100点）
人間健康に関する基礎的な問題	次のような点について試問を行います。 ① 専門に関わる基礎的な知識 ② これまでの研究内容 ③ 入学後の研究テーマと研究方法 等

注 研究指導教員については、変更することがあります。

変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2027年度 人間健康研究科 博士課程前期課程研究指導教員一覧 (予定)

教員・連絡先	学 位	主な研究分野	担当予定科目
植田 紀美子 kimi-h-u@kansai-u.ac.jp	教授 博士(医学)自治医科大	公衆衛生学 障害者福祉 社会疫学 小児臨床遺伝学	地域保健活動研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
岡田 忠克 okadat@kansai-u.ac.jp	教授 博士(学術)大阪市立大	社会福祉政策 ソーシャルアドミニストレーション	健康福祉研究 社会福祉政策研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
神谷 拓 tkamiya@kansai-u.ac.jp	教授 博士(教育学)筑波大	体育科教育学 スポーツ教育学	スポーツ教育学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
小室 弘毅 hkomuro@kansai-u.ac.jp	教授 修士(教育学)東京大	身心教育学 ホリスティック教育学 教育人間学	教育人間学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
志岐 幸子 shiki@kansai-u.ac.jp	教授 博士(人間科学)早稲田大	感性学 スポーツ感性学 感性教育	健康心理学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
澁谷 顕一 shibuya@kansai-u.ac.jp	教授 博士(人間環境学)九州大	運動生理学 スポーツ栄養学 認知科学	運動環境生理学研究 運動の理論と実践研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
谷所 慶 tanisho@kansai-u.ac.jp	教授 博士(学術)神戸大	トレーニング科学 コーチング	健康調査研究法2 健康トレーニング研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
種橋 征子 s-tane@kansai-u.ac.jp	教授 博士(社会福祉学)同志社大	高齢者福祉 介護福祉 福祉経営	人間健康研究 高齢者福祉研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
所 めぐみ tokoro@kansai-u.ac.jp	教授 MA(Social Policy and Administration) Univ. of Nottingham	社会福祉学 地域福祉論 福祉教育 ソーシャルワーク	地域福祉研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
西川 知亨 tomoyuki@kansai-u.ac.jp	教授 博士(文学)京都大	社会病理学 社会的相互作用論 福祉社会学	福祉社会学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
西山 哲郎 nisiyama@kansai-u.ac.jp	教授 博士(人間科学)大阪大	スポーツ社会学 文化社会学 身体文化論	スポーツ社会学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
原田 純子 jharada@kansai-u.ac.jp	教授 修士(教育学)神戸大	舞踊教育学 身体表現	身体表現研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
彦次 佳 kei23@kansai-u.ac.jp	教授 博士(学術)神戸大	スポーツ老年学 スポーツプロモーション	健康調査研究法2 生涯スポーツ教育研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
福田 公教 kiminori@kansai-u.ac.jp	教授 修士(生活科学)大阪市立大	社会福祉学 子ども家庭福祉論	子ども家庭福祉研究 家族福祉研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
村川 治彦 murakawa@kansai-u.ac.jp	教授 Ph.D. (Integral Studies) California Institute of Integral Studies	身体教育学 応用健康科学	人間健康研究 死生学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
森 仁志 smori@kansai-u.ac.jp	教授 博士(学術)東京大	文化人類学 文化史	健康調査研究法1 身体文化研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
安田 忠典 yassan@kansai-u.ac.jp	教授 修士(体育学)大阪体育大 修士(文学)桃山学院大	体育学 思想史	健康人間学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
涌井 忠昭 t.wakui@kansai-u.ac.jp	教授 博士(医学)山口大	スポーツ科学 応用健康科学	健康行動学研究 健康マネジメント研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
姜 民護 kang@kansai-u.ac.jp	准教授 博士(社会福祉学)同志社大	子ども家庭福祉学(社会的養護・家族支援) ソーシャルワーク(支援介入・実践モデル) 家族社会学	プログラムの開発と評価研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B
佐野 加奈絵 kanae_s@kansai-u.ac.jp	准教授 博士(スポーツ科学)大阪体育大	生体ダイナミクス スポーツバイオメカニクス	身体運動学研究 人間健康演習(1) A・B 人間健康演習(2) A・B

長期履修学生制度について

人間健康研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における2年コースの他に修業年限を3年とし、授業科目を計画的に履修する「3年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1年次	2年次	3年次
2年コース	30	30	—
3年コース	20	20	20

(2) 3年コースにおける授業科目の配当年次

人間健康研究科	修士論文の研究指導科目である人間健康演習(1)A・(1)Bを1年次配当、人間健康演習(2)A・(2)Bを3年次配当とし、修士論文提出は3年次とします。
---------	-----------------------------------------------------------------------------

(3) 在学期間の途中変更

2年次に進む段階で、研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3年コースから2年コースへ変更することができます。その場合、2年次の履修制限単位数は30単位とします。

なお、対象者には1年次の秋学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2年コースから3年コースへの変更はできません。

人間健康研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること
---------	----------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は2年コース、3年コースとも4年です。

(5) 修了要件

修了要件は2年コース、3年コースともに同じです。3年コースでは、2年コースと同じ修了要件を3年かけて履修します。詳細は関西大学教務ガイド「KAN-CAN!」を参照してください。

(6) 学費

在学期間を途中で変更(3年から2年)した場合の学費総額は、標準修業年限(2年)の学費総額と同額となります(正確な納入金額については、手続き時にご確認ください)。

長期履修学生制度により3年コースを希望する場合は、出願登録の際に「長期履修学生制度」欄で「3年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2027年1月8日(金)までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることにはできませんのでご注意ください。

人間健康研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
人間健康研究科	人間健康専攻	4名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（10月募集・2月募集）

I 出願資格

【10月募集】

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

(2026年10月までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【2月募集】

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「人間健康研究科 博士課程後期課程研究指導教員一覧（予定）」を参照のうえ、出願前に志望する教員に必ず出願の承諾を得てください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類と併せて提出してください。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
出願確認票(大学提出用)【①】	出願登録および入学検定料の納入完了後に印刷可能(カラー印刷推奨)。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書(原本)を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD(デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー)プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書(原本)を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書(書式自由)を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学院の修了(見込)証明書【④】	<p>修了(見込)であること、入学年月および修了(見込)年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に、上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了(見込)証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	1,200 字程度 3部 パソコン等で A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。
業績報告書【⑥】 ★職務経験または研究業績を有する者のみ	<p>研究業績内容または業務内容 概要 2,000 字程度 3部 パソコン等で A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。</p>
研究業績【⑦】 ★研究業績を有する者のみ	<p>学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各 3 部</p>
英語筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類【⑩】 ★該当者のみ	<p>●実用英語技能検定 「デジタル合格証明書」を A4 用紙に印刷したもの</p> <p>●TOEFL TOEFL iBT®テスト「Test Date スコア」の PDF ファイルをダウンロードのうえ A4 用紙に印刷したもの (注) TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度、TOEFL iBT® Home Edition のスコアは認めません。</p> <p>●TOEIC 【日本国内受験者】 TOEIC® L&R テスト「デジタル公式認定証」の PDF ファイルをダウンロードのうえ A4 用紙に印刷したもの ※28 ページの「TOEIC 『公開テスト スコア確認サービス』手続きの流れ」に従って、TOEIC 申込サイトからスコア提出の手続きを行ってください。</p> <p>【日本国外受験者】 TOEIC® L&R テスト「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の原本とその写し 1 部 (注1) 提出された原本は、試験当日返却します。 (注2) TOEIC® L&R テスト(IP)等の団体特別受験制度のスコアは認めません。</p>

在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。 【日本国外在住者】 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記載されているページをコピーのうえ提出してください。 なお、パスポートを所持していない者は、出身国が発行する身分証等のコピーを提出してください。
写真 1枚	出願前3カ月以内に撮影されたものを志望理由書に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑧】	3,000字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑨】	3部
出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑧】※	3,000字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑨】※	3部

※ 出身大学院を修了見込みの者が2月募集へ出願する場合、修士論文の概要および修士論文の写しに限り、2027年1月15日(金)まで提出を認めます。ただし、出身大学院の都合上、提出できない場合については事前に堺キャンパス事務室まで相談してください。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合否判定基準

筆記試験および口頭試問の総合得点により合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

筆記試験免除者については、口頭試問の得点により合否を決定します。

なお、人間健康研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目(注1)	英語(注2)	筆記試験終了後
10:00 ~ 11:30 (90分)	13:00 ~ 14:30 (90分)	

注1 本大学院人間健康研究科博士課程前期課程を修了見込の者は「専門科目」を免除します。

注2 「英語」の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

なお、次のいずれかの条件を満たす場合は、「英語」を免除します。

(1) 実用英語技能検定準1級以上

(2) 各日程の出願締切日から遡って2年以内に取得した TOEFL iBT® (My Best™ スコアを含む) 68点以上のスコア

なお、My Best™ スコアについては、2年よりも前に受験したスコアが含まれている場合は無効とします。

(3) 各日程の出願締切日から遡って2年以内に取得した TOEIC® L&R テスト 650点以上のスコア

注3 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

6 試験科目および配点

筆記試験		口頭試問(100点)
専門科目(100点)	英語(100点)	次のような点について試問を行います。 ① 専門に関わる知識 ② これまでの研究内容 ③ 入学後の研究テーマと研究方法 等
志望する指導教員の専門分野について	英語文献の読解に必要な学力	

D 社会人入学試験（10月募集・2月募集）

I 出願資格

【10月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(2026年10月までに、(1)-ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

- ア 修士の学位または専門職学位を有する者
- イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認められた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

- ア 入学時において、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において2年以上勤務している者または経験を有する者でかつ本研究科入学までに27歳に達する者
- イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【2月募集】

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)-ア～オのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

- ア 修士の学位または専門職学位を有する者
- イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同以上の学力を有すると認められた者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

ア 入学時において、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において2年以上勤務している者または経験を有する者でかつ本研究科入学までに27歳に達する者

イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願にあたっては、後掲の「人間健康研究科 博士課程後期課程研究指導教員一覧（予定）」を参照のうえ、出願前に志望する教員に必ず出願の承諾を得てください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、27～28 ページの「V 出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出してください。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
出願確認票（大学提出用）【①】	出願登録および入学検定料の納入完了後に印刷可能（カラー印刷推奨）。
志望理由書【②】	本学所定の用紙
出身大学院の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	<p>修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に、上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>

研究計画書【⑤】	1,200字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
業績報告書【⑥】 ★職務経験または研究業績を有する者のみ	研究業績内容または業務内容 概要 2,000字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
研究業績【⑦】 ★研究業績を有する者のみ	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各3部
在留カードまたはパスポートの写し【⑫】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	【日本国内在住者】 在留カードの両面をコピーのうえ提出してください。 【日本国外在住者】 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限が記載されているページをコピーのうえ提出してください。 なお、パスポートを所持していない者は、出身国が発行する身分証等のコピーを提出してください。
写真 1枚	出願前3カ月以内に撮影されたものを志望理由書に貼付してください。 なお、修整・加工したものは不可。
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑧】	3,000字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑨】	3部
出願資格(1)-ア～オで出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
修士論文として提出予定の論文の概要【⑧】※	3,000字程度 3部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。
修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑨】※	3部

※ 出身大学院を修了見込みの者が2月募集へ出願する場合、修士論文の概要および修士論文の写しに限り、2027年1月15日(金)まで提出を認めます。ただし、出身大学院の都合上、提出できない場合については事前に堺キャンパス事務室まで相談してください。それ以外の出願書類は、必ず出願書類提出期間に提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 合否判定基準

筆記試験および口頭試問の総合得点により合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

なお、人間健康研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

5 試験時間

筆記試験	口頭試問
専門科目	筆記試験終了後
10:00 ~ 11:30 (90分)	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

6 試験科目および配点

筆記試験（専門科目）（100点）	口頭試問（100点）
志望する指導教員の専門分野について	次のような点について試問を行います。 ① 専門に関わる知識 ② これまでの研究内容 ③ 入学後の研究テーマと研究方法 等

注 研究指導教員については、変更することがあります。

変更が生じた場合は、大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<<https://kansai-gradsch.kansai-u.ac.jp/>>

(2026年4月現在)

2027年度 人間健康研究科 博士課程後期課程研究指導教員一覧（予定）

教員・連絡先		学 位	主な研究分野	担当予定科目
植田 紀美子 kimi-h-u@kansai-u.ac.jp	教授	博士（医学）自治医科大	公衆衛生学 障害者福祉 社会疫学 小児臨床遺伝学	コミュニティ健康福祉論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
岡田 志克 okadat@kansai-u.ac.jp	教授	博士（学術）大阪市立大	社会福祉政策 ソーシャルアドミニストレーション	コミュニティ健康福祉論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
神谷 拓 tkamiya@kansai-u.ac.jp	教授	博士（教育学）筑波大	体育科教育学 スポーツ教育学	学社連携スポーツ教育論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
澁谷 顕一 shibuya@kansai-u.ac.jp	教授	博士（人間環境学）九州大	運動生理学 スポーツ栄養学 認知科学	アダプテッドスポーツ指導論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
谷所 慶 tanisho@kansai-u.ac.jp	教授	博士（学術）神戸大	トレーニング科学 コーチング	学社連携スポーツ教育論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
西川 知亨 tomoyuki@kansai-u.ac.jp	教授	博士（文学）京大	社会病理学 社会的相互作用論 福祉社会学	コミュニティ健康福祉論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
西山 哲郎 nisiyama@kansai-u.ac.jp	教授	博士（人間科学）大阪大	文化社会学 スポーツ社会学 身体文化論	学社連携スポーツ教育論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
村川 治彦 murakawa@kansai-u.ac.jp	教授	Ph.D. (Integral Studies) California Institute of Integral Studies	身体教育学 応用健康科学	学社連携スポーツ教育論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
森 仁志 smori@kansai-u.ac.jp	教授	博士（学術）東京大	文化人類学 文化史	アダプテッドスポーツ指導論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ
涌井 忠昭 t.wakui@kansai-u.ac.jp	教授	博士（医学）山口大	スポーツ科学 応用健康科学	アダプテッドスポーツ指導論特殊講義 人間健康特殊演習Ⅰ 人間健康特殊演習Ⅱ 人間健康特殊演習Ⅲ 人間健康特殊演習Ⅳ 人間健康特殊演習Ⅴ 人間健康特殊演習Ⅵ

V 出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書について

- (1) 手書きの場合、必ず黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
パソコン等を使用する場合、PDFのフォーム機能を利用して文字入力が可能です。本学所定用紙を
改変することなく入力のうえ、印刷してください。ただし、正しく入力できない場合やフォーム機
能が設定されていない箇所については、印刷後、手書きで記入してください。
- (2) 出願後、志望内容の変更は一切認めません。
- (3) 博士課程後期課程の場合、次の①～③を参照のうえ、各自が志望する指導教員を選択してくださ
い。なお、博士課程前期課程の場合、指導教員を選択する必要はありません。
 - ① 本募集要項 26ページ
「2027年度 人間健康研究科 博士課程後期課程研究指導教員一覧（予定）」
 - ② 人間健康研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/)
 - ③ 関西大学大学院Information
- (4) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入し
てください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある
場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても
記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載
の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
- (5) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修
士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がい
ない場合は、「なし」と記入してください。
- (6) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。
なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらが
な不可）。
また、出願登録において代用漢字等を使用した場合については、出願書類と出願登録上の文字が
異なっても問題ありません。

2 研究計画書について

必ず氏名を明記してください。

3 その他

- (1) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書は原本を提出してください。
（注）原本とは、出身大学（院）等が紙媒体で発行する証明書*です。
*PDF等のファイル形式をプリントアウトしたものは該当しません。なお、PDF等の
ファイル形式をプリントアウトしたもの以外は発行されない場合、プリントアウトし
たものに出身大学（院）等でインクスタンプを押印したものを提出すること。
提出された各証明書は返却できませんので、再発行不可等の理由により原本を提出できない場合
は、大使館等の公的機関で証明を受けた「公証書（公証処が発行したもの・日本の公証役場は不可）」
を提出してください。

各証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

志望理由書の「学歴事項」欄において、大学・学部・学科名を記入するときには、証明書が英語で書かれている場合は日本語に訳し、中国語で書かれている場合は日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

- (2) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- (3) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。
- (4) 出願期間内に書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。
- (5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。
 - ・2026年8月1日(土)～9月20日(日)の間の土曜日
 - ・2026年8月11日(火・祝)～8月20日(木)
 - ・2026年12月26日(土)～2027年1月6日(水)
- (6) 出願書類の記載事項が事実と異なる場合、不正がある場合は、受験および入学の資格を取り消します。

TOEIC 「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ

【STEP 1】 TOEIC 申込サイトにログイン

ログインIDとパスワードを入力し、TOEIC 申込サイトにログインしてください。

TOEIC 申込サイト : <https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx>

【STEP 2】 公開テスト申込ページへ

TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」ボタンをクリックしてください。

【STEP 3】 スコア提出先と対象テストを選択

「提出先団体選択」で申請コード（**関西大学大学院入試グループの申請コード「00015802」**）を入力して、「検索」ボタンをクリックしてください。

次に「テスト種別選択」で提出するテストを選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 4】 提出するスコアを選択

受験したTOEIC Listening & Reading 公開テストから提出するスコアを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP 5】 提出内容と注意事項を確認し、提出完了

申請コード、提出先名称、提出スコアおよび注意事項を確認し、注意事項同意のチェックボックスにチェックを入れ、[提出する]ボタンをクリックしてください。

[テスト結果一覧]の[スコア提出一覧]から、提出履歴を確認することができます。



関西大学大学院

<https://kansaigradsch.kansai-u.ac.jp/>

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

mailフォーム https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：高槻オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail: k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：高槻ミューズキャンパス事務グループ (ミューズオフィス)

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail: safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail: sakai-adm@ml.kandai.jp